

奈良県内の道路整備の推進

【担当省庁】 国土交通省

1. 広域幹線道路ネットワーク整備の加速

(1) 京奈和自動車道の整備促進

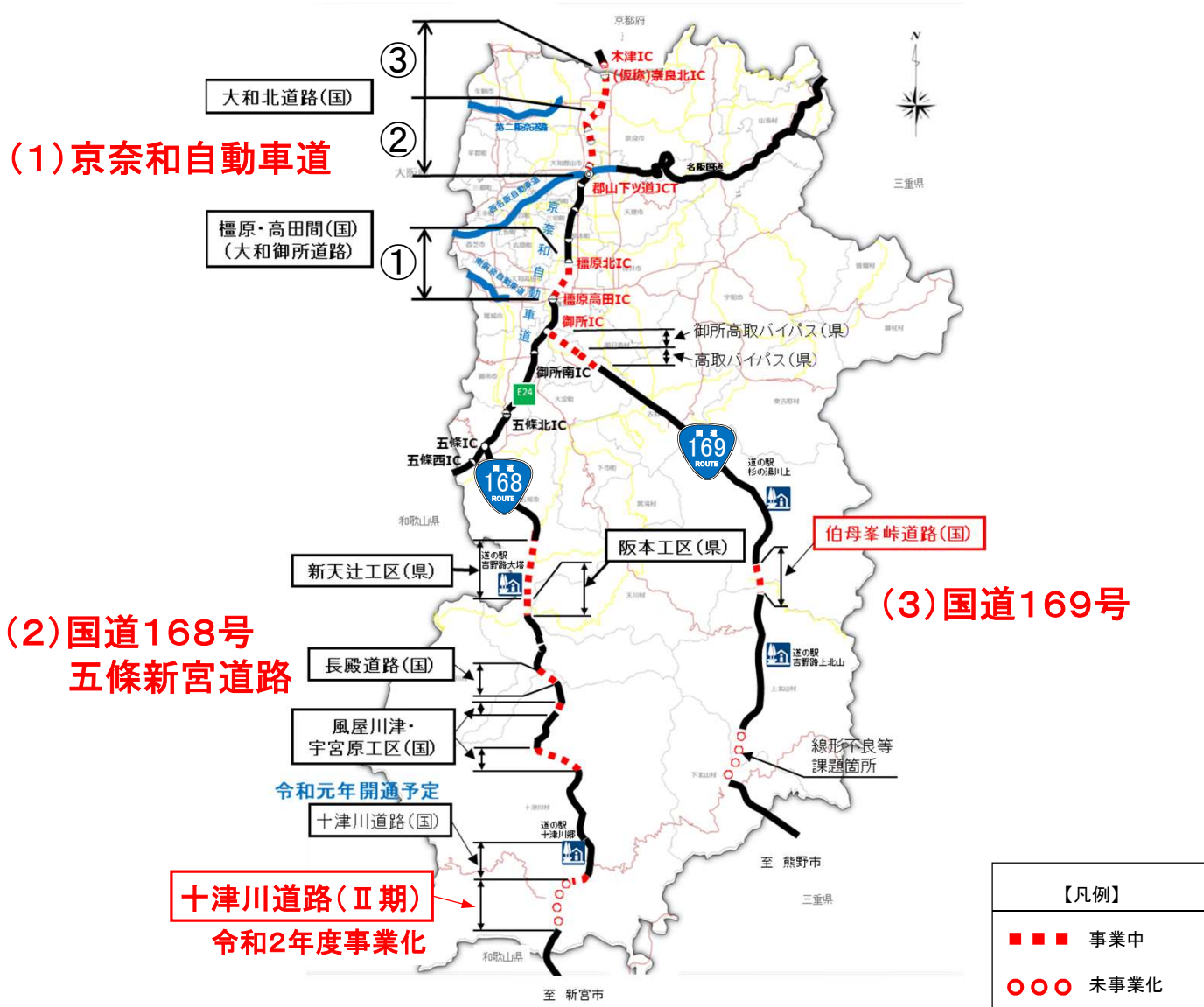
- ① 橿原・高田間(4.4km) : **大和高田バイパスへの早期連結** 等
- ② 大和北道路 奈良IC～郡山下ツ道JCT (6.3km)
: **用地取得等の促進** (現在約6割)
- ③ 大和北道路 奈良北IC～奈良IC (6.1km) : **トンネル工事の早期着手**

(2) 国道168号 五條新宮道路

⇒ **十津川道路(Ⅱ期)** : 権限代行による**令和2年度新規事業化**

(3) 国道169号

⇒ **伯母峯峠道路** : **トンネル工事の早期着手**



2. 「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の充実

- (1) 奈良県では、無電柱化、道路法面对策、橋梁耐震化など、『3か年緊急対策』の着実な推進のため、令和2年度に200億円以上が必要であり、計画全体に必要な予算の総額確保及び奈良県への重点配分
- (2) 県土強靱化の実現には、さらに紀伊半島アンカールートの整備など、令和3年度以降も約2,000億円の予算が必要と想定され、新たな財政措置の仕組みを構築

(数字は河川・砂防含む)

3. 重要物流道路の追加指定

ネットワークの強化及び補助事業による重点整備のため、下記の路線を追加指定

- ① 第二阪奈・京奈和連絡道路（東西軸の強化）
- ② 国道165号（企業立地支援）
- ③ 国道168号（紀伊半島アンカールート、大規模広域防災拠点へのアクセス）
- ④ 国道169号（紀伊半島アンカールート）

